

第4編

資料編

1	第七次鹿島市総合計画策定経過	62
2	第七次鹿島市総合計画策定組織図	64
3	総合計画審議会による審議	65
4	市民アンケート	68
5	中高生アンケート	72
6	「こんな鹿島になったらいいな」 作品コンクール入賞作品	74
7	総合計画と主な個別計画の体系と概要	78
8	用語解説	82

1 第七次鹿島市総合計画策定経過

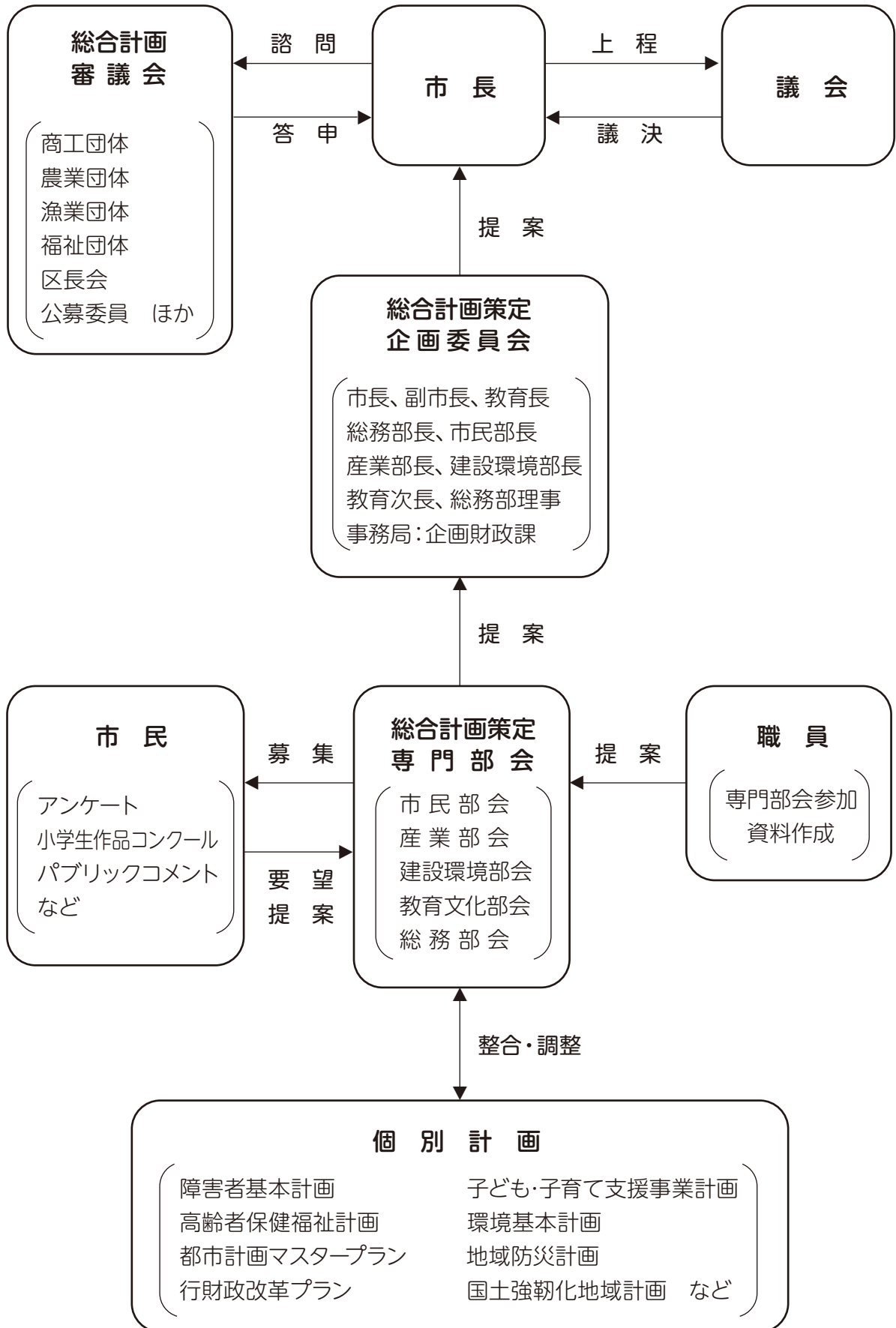
第七次鹿島市総合計画は、市民アンケートなど市民の意見を計画に盛り込み、庁内案を作成し、審議会での審議および議会からの意見を反映させ、令和2年12月議会において可決され、「第七次鹿島市総合計画」が策定されました。

以下は、これまでの主な経過になります。

年月日	内容
R2年 1月10日	市民アンケートの実施(1/31締切) ・調査対象:市民1000人(無作為抽出) ・回 答:423人【回答率:42.3%】
2月19日	庁議 ・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標年度を1年延期 ・総合計画と一体化して策定
3月24日	市議会全員協議会 ・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標年度を1年延期 ・総合計画と一体化して策定
4月1日	・総合計画審議会委員兼まち・ひと・しごと創生総合戦略等策定委員の委員推薦と公募委員募集(4/22締切)
4月13日	・専門部会選出 ・課題の洗い出し
4月17日	庁議 ・第七次鹿島市総合計画策定の組織体制及びスケジュールについて
4月30日	第1回合同専門部会 ・第七次鹿島市総合計画策定方針について ・今後のスケジュールの確認
4月30日 ～6月25日	分野ごとの専門部会の開催(延べ18回) 産業部会・建設環境部会・市民部会・教育文化部会・総務部会
5月1日	小学生作品募集(5/30締切) ・作文の部(7点) ・絵画の部(176点)
5月8日	中高生アンケートの依頼(5/29締切) ・調査対象:489人 ・回 答:484人【回答率:98.9%】

年月日	内容
5月28日	第1回総合計画審議会(19人) ・委嘱状交付 ・会長、副会長の選任 ・策定スケジュールの説明
6月24日	市議会全員協議会 ・第七次鹿島市総合計画の策定根拠及び策定スケジュールについて説明
7月10日	第1回企画委員会 ・第七次鹿島市総合計画(部会案)について協議
7月30日	第2回企画委員会 ・第七次鹿島市総合計画(部会案)について協議
8月3日	第2回審議会(13人) ・第七次鹿島市総合計画(素案)の諮問 ・第七次鹿島市総合計画(素案)について各専門部会より説明 ・第七次鹿島市総合計画(素案)について協議
8月19日	第3回審議会(16人) ・第七次鹿島市総合計画(素案)について協議
8月26日	市議会全員協議会 ・第七次鹿島市総合計画(素案)の概要説明
9月7日～ 10月6日	パブリックコメント実施 ・広報かしま9月号 ・鹿島市ホームページ
9月16日	第4回審議会(15人) ・第七次鹿島市総合計画(素案)について協議
10月7日	市議会全員協議会 ・議会からの意見聴取
10月15日	市議会全員協議会 ・議会からの意見聴取
10月21日	第5回審議会(15人) ・第七次鹿島市総合計画(素案)について協議 ・答申(案)の協議
11月12日	第6回審議会(10人) ・審議会から市長へ答申
11月27日	令和2年12月議会 提案 議案第51号 第七次鹿島市総合計画の基本構想及び基本計画について
12月4日	令和2年12月議会 原案可決 議案第51号 第七次鹿島市総合計画の基本構想及び基本計画について

2 第七次鹿島市総合計画策定組織図



3 総合計画審議会による審議

総合計画審議会は、市内の主要な団体からの推薦を受けた方15人と一般の公募員の5人の合計20人からなり、庁内の専門委員会・企画委員会で作成した第七次鹿島市総合計画(素案)を審議していただきました。

○鹿島市総合計画審議会 委員名簿(順不同・敬称略) ◎会長、○副会長

番号		氏名	所属等
1	公共的団体等の代表者	◎馬場 喜彦	鹿島市老人クラブ連合会
2		中西 裕司	鹿島市区長会
3		中山 博	鹿島嬉野森林組合
4		田中 則子	鹿島市文化連盟
5		中村 雄一郎	鹿島市観光協会
6		森田 康子	佐賀県農業協同組合鹿島支所
7		峰松 厚子	佐賀県有明海漁業協同組合鹿島市支所
8		○森 千枝子	鹿島商工会議所
9		前田 彩	鹿島市PTA連合会
10		諸上 友美	社会福祉法人 鹿島市社会福祉協議会
11		上河 佳子	鹿島公共職業安定所
12		中村 美和	佐賀県
13		武末 千恵美	佐賀銀行鹿島支店
14		佐々木 勝之	(株)ネット鹿島
15		杉本 泰彦	佐賀県立鹿島高等学校
16	公募委員	岩永 信二	
17		山口 文吉	
18		新貝 芳典	
19		井手口 和子	
20		馬郡 圭太	

○鹿島市総合計画審議会への諮問

鹿市企財第274号
令和2年8月3日

鹿島市総合計画審議会
会長 馬場 喜彦 様

鹿島市長 樋口 久 俊

第七次鹿島市総合計画について(諮問)

鹿島市総合計画審議会条例(昭和53年条例第19号)第2条の規定にもとづき、第七次鹿島市総合計画(素案)(令和3年度~7年度)について貴審議会の意見を求めます。

○鹿島市総合計画審議会からの答申

令和2年11月12日

鹿島市長 樋口 久 俊 様

鹿島市総合計画審議会
会長 馬場 喜彦

第七次鹿島市総合計画(素案)について(答申)

令和2年8月3日付け鹿市企財第274号で諮問がありました標記の件につきまして、鹿島市総合計画審議会条例第2条の規定に基づき、慎重に審議した結果、概ね適当なものであるとの結論を得たので答申します。

つきましては、計画の推進にあたっては、次の事項に十分配慮され、本市を取り巻く社会情勢や少子高齢化など、鹿島市を取り巻く環境が大きく変化していく中で、市民の参画と行政との協働による地域共生社会を目指し、目指す都市像である「みんなが住みやすく、暮らしやすいまち」の実現に努められることを要望します。

○市民への周知について

総合計画に掲げられているコンセプトにあるように、みんなですすめるまちづくりの推進のためには、市民と行政が協働する地域共生社会を目指し、市民と行政が計画を共有することが重要である。

ついては、第七次総合計画の内容が市民一人ひとりに届くよう、丁寧な周知に取り組まれない。

○災害に強いまちづくりについて

全国的に頻発している災害に対し、市民、行政、団体が、自助・近助・互助・共助・公助の助け合いを持って、それぞれの役割の中でお互いを尊重し助け合えるよう防災意識の向上を目指す取り組みを進め、災害に強いまちづくりの推進を図られたい。

○目指す都市像について

まち・ひと・しごと創生総合戦略が総合計画と一体的に策定されるにあたり、人口減少に歯止めをかける施策については、横断的な観点を取り入れ、地域資源の積極的な活用を図り、多様な地方創生の取り組みにより「みんなが住みやすく、暮らしやすいまち」を目指して、市民満足度の向上が図られるよう効果的・効率的な施策に取り組まれない。

○効果的な施策の展開と進捗管理

総合計画の基本計画に掲げる施策については、実施計画の策定において上位計画との整合性を十分に検証し、総合計画の展開方向に沿った個別事業が確実に効果を発揮できるよう取り組まれない。目標を掲げて5年間で集中して取り組む施策については、毎年度進捗状況を把握・点検し、国県の動きや社会情勢を注視し、柔軟でより効果的な実施手法について検討を図られたい。

以上



審議会の様子



答申

4 市民アンケート

総合計画を策定するにあたり、市民の市政に対する意見や要望等を把握し、将来のまちづくりの施策等に反映させることを目的として市民アンケート調査を実施しました。

○市民アンケートの実施方法

目的:基本計画策定のための基礎資料

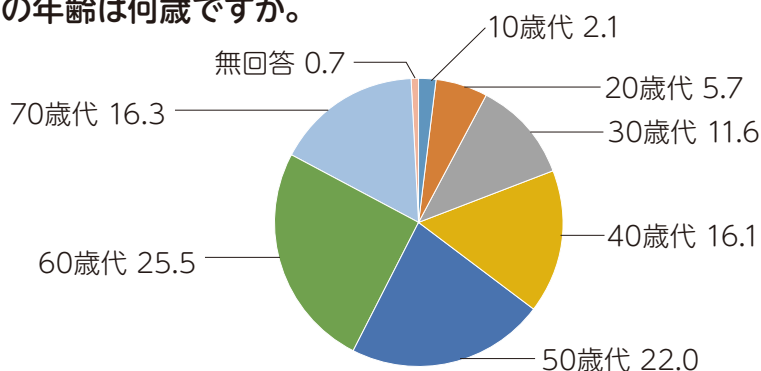
調査対象:18歳から74歳まで無作為抽出した1,000人

調査日程:令和2年1月10日～1月31日

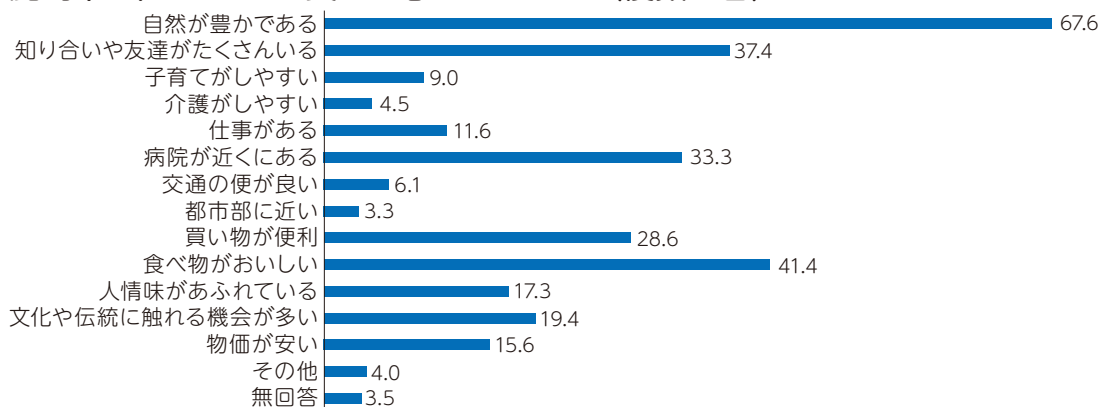
回答者数:423人

○市民アンケートの集計結果

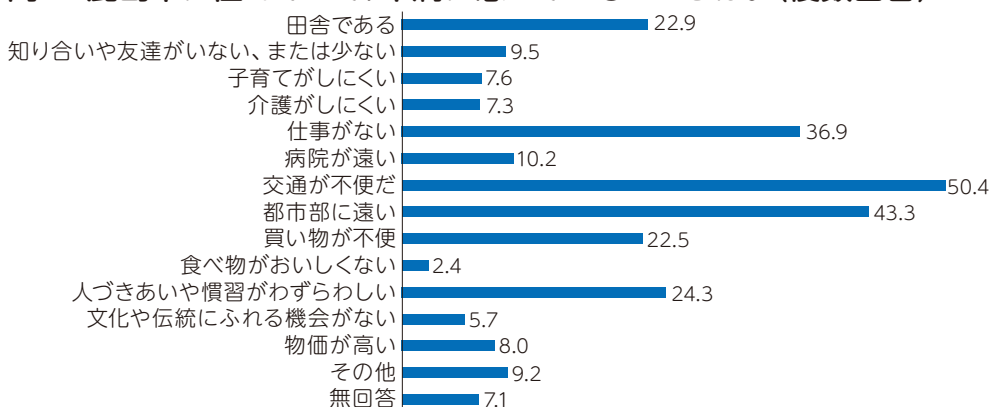
問1. あなたの年齢は何歳ですか。



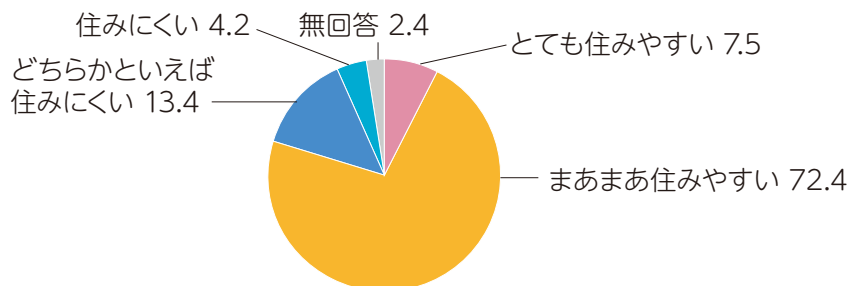
問2. 鹿島市に住んでいて、良いと思うところは。(複数回答)



問3. 鹿島市に住んでいて、不満に思っているところは。(複数回答)

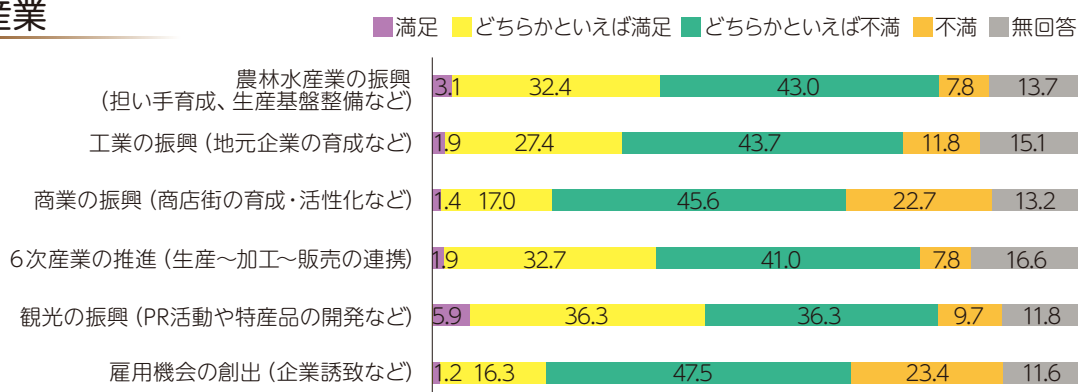


問4. (問2、問3の回答を総合的に考えて) あなたにとって鹿島市は住みやすい街ですか。

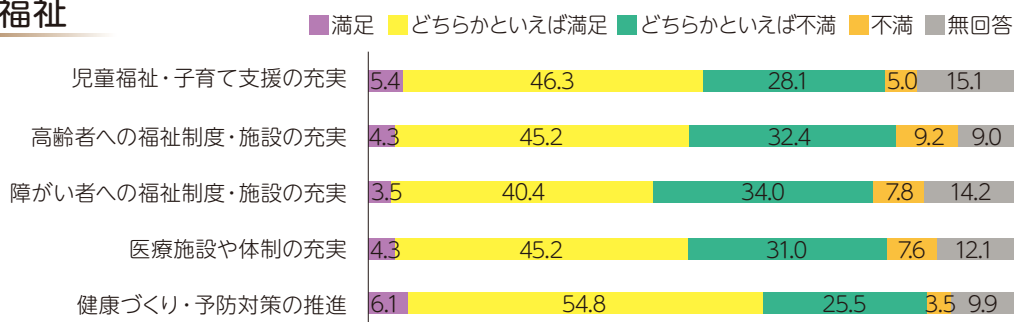


問5. あなたは市政の在り方に満足されていますか。

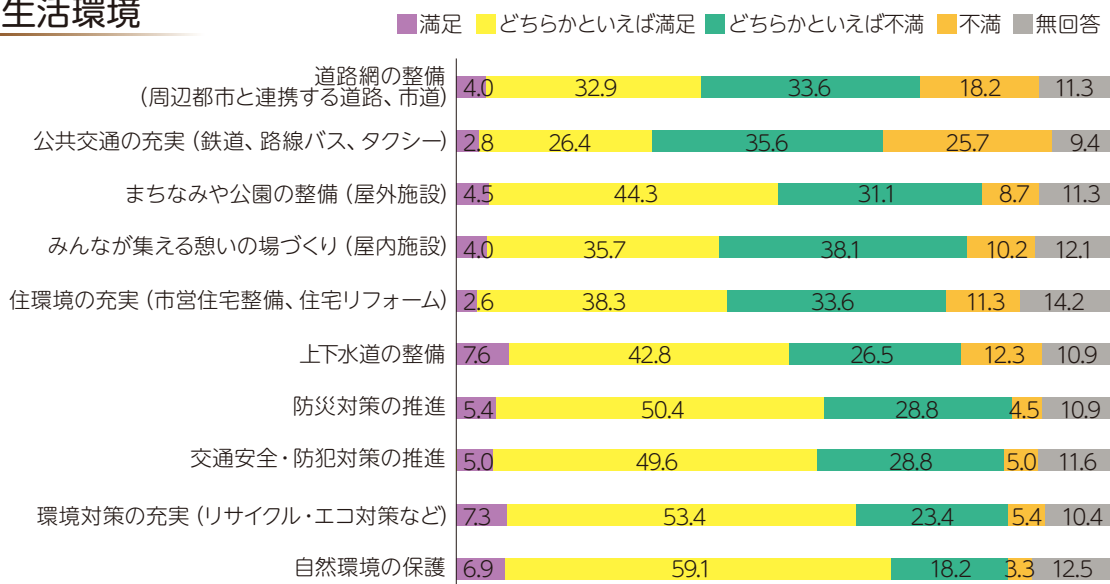
産業



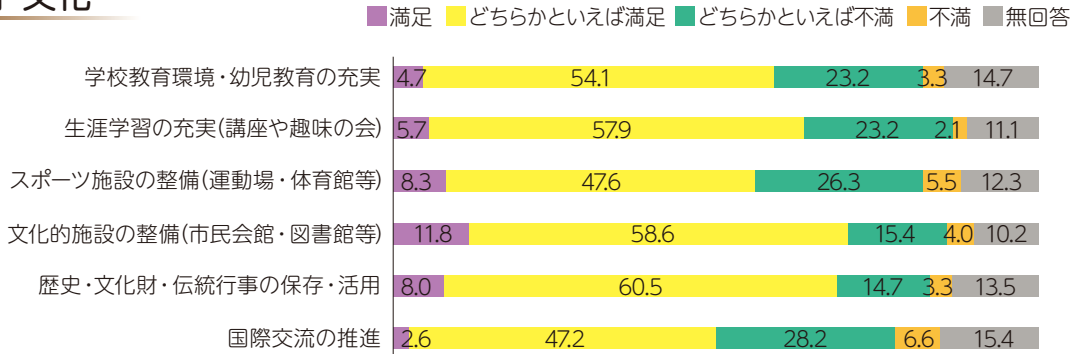
保健・福祉



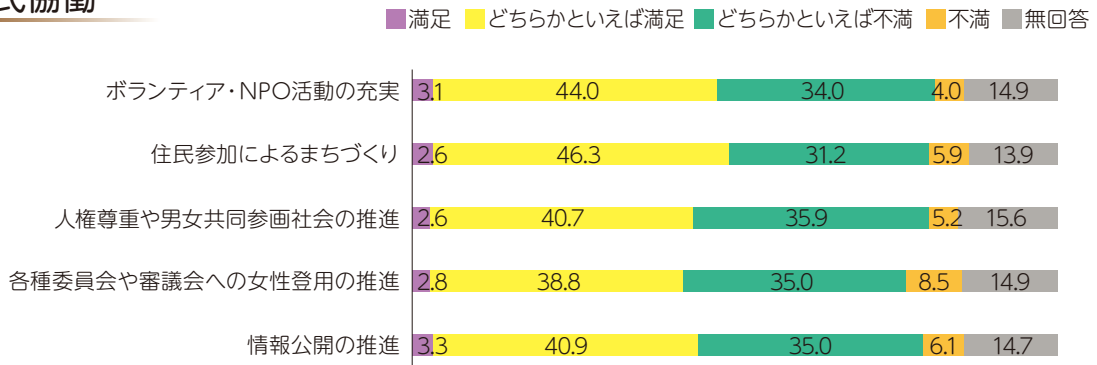
生活環境



教育・文化

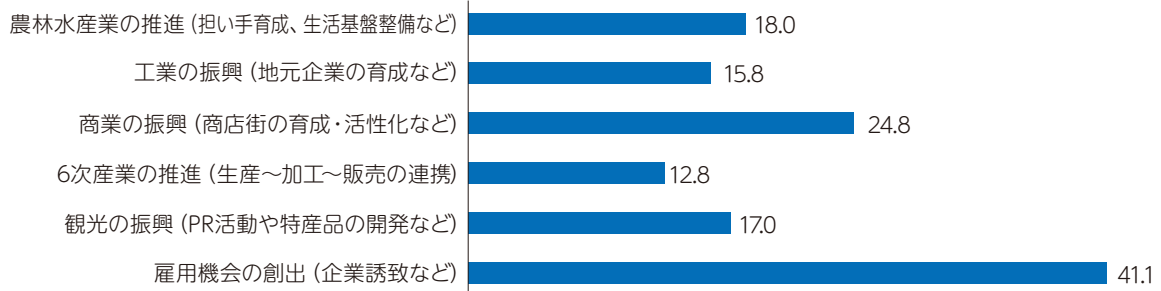


市民協働

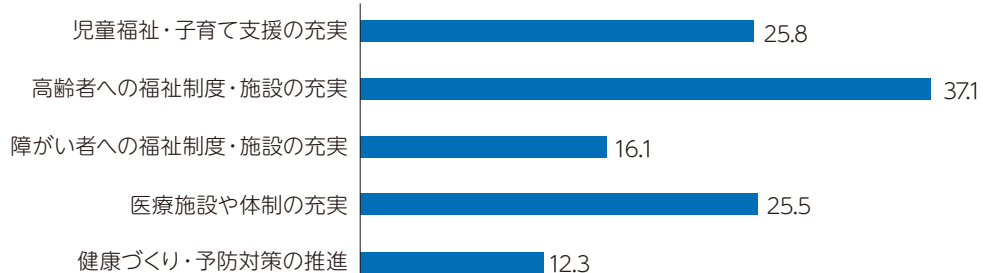


問6. あなたは、これからの「鹿島のまちづくり」のために特にどんなことに力を入れてほしいと思いますか。

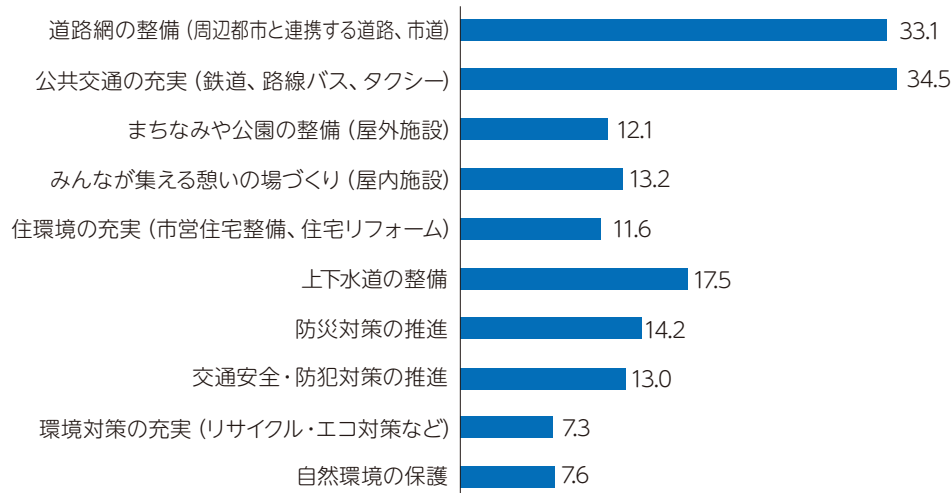
産業



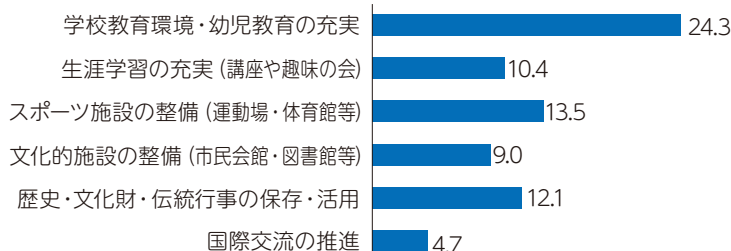
保健・福祉



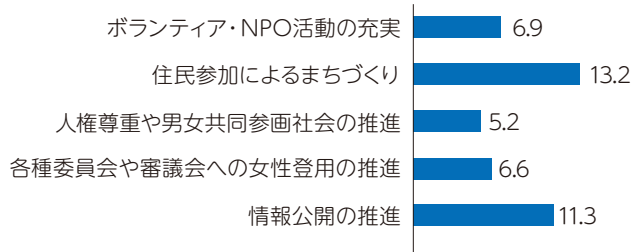
生活環境



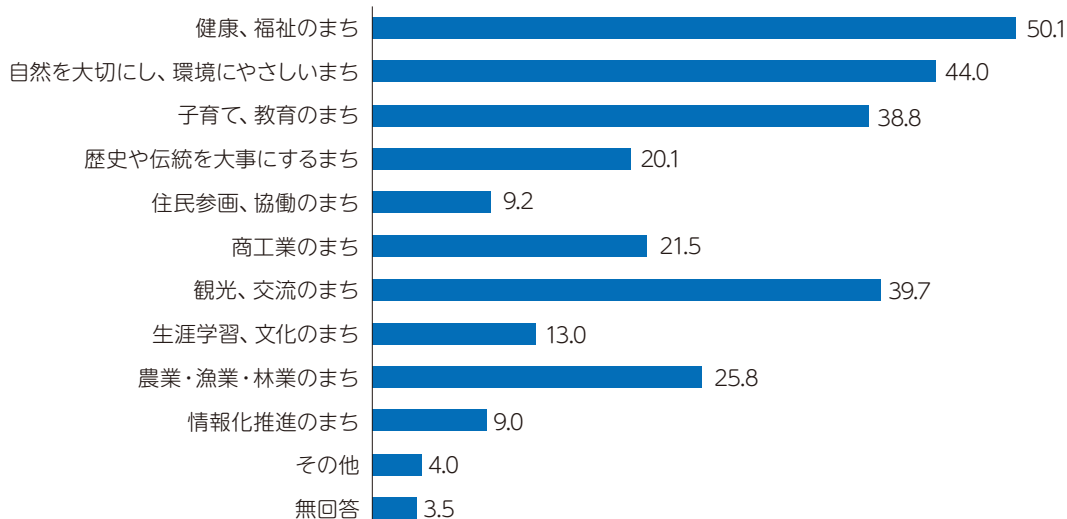
教育・文化



市民協働



問7. あなたは、将来の鹿島市はどんなまちになってほしいと思いますか。(3つまで)



5 中高生アンケート

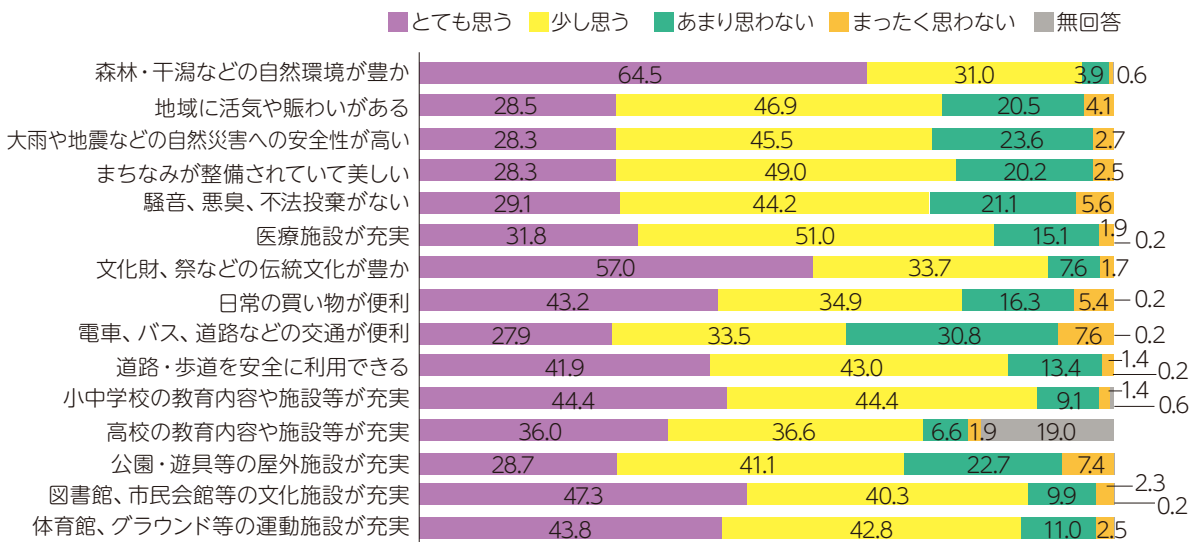
市内中学2年生、高校2年生を対象に、将来の鹿島市についてどのように考えているか、どのようなまちになってほしいか、今後のまちづくりの参考とするためにアンケートを実施しました。

○アンケートの実施方法

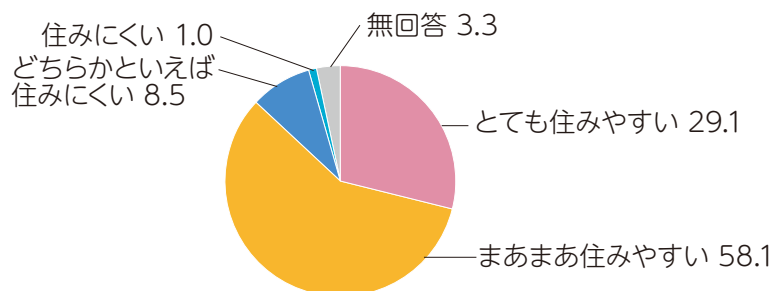
目的:基本計画策定のための基礎資料
 対象者:中学2年生、高校2年生 489人
 調査日程:令和2年5月8日～5月29日
 回答:484人

○アンケートの集計結果

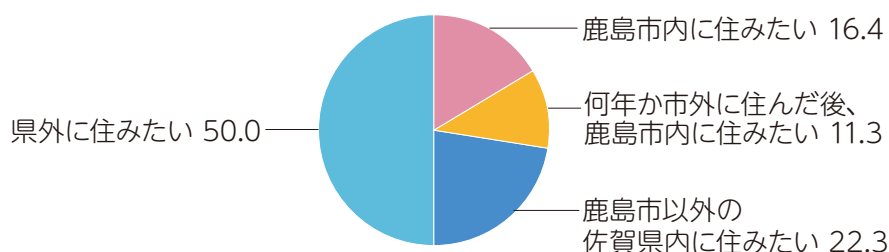
問1. 身近な生活環境で、次の内容をどう思いますか。



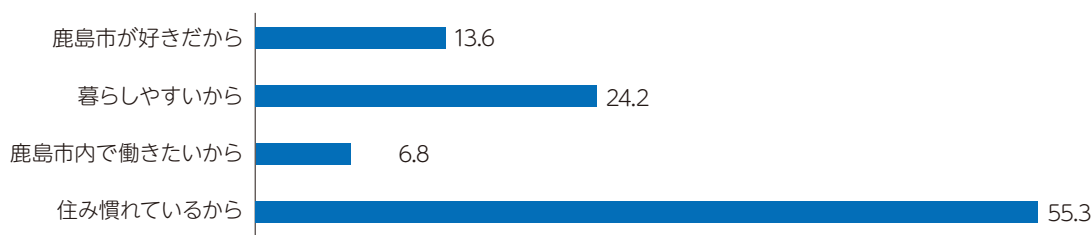
問2. あなたにとって鹿島市は住みやすいまちですか。



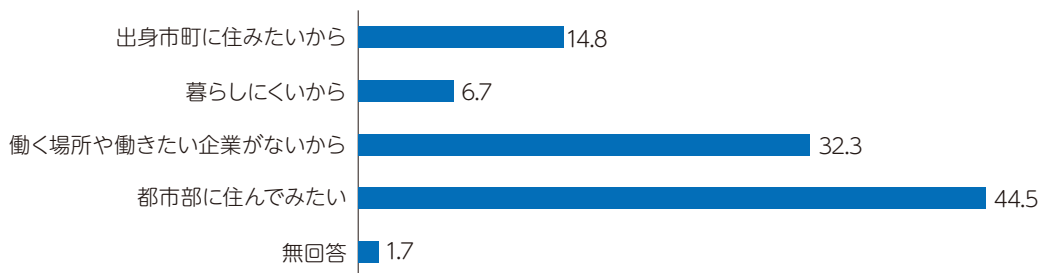
問3. 高校、大学卒業後はどこに住みたいですか。



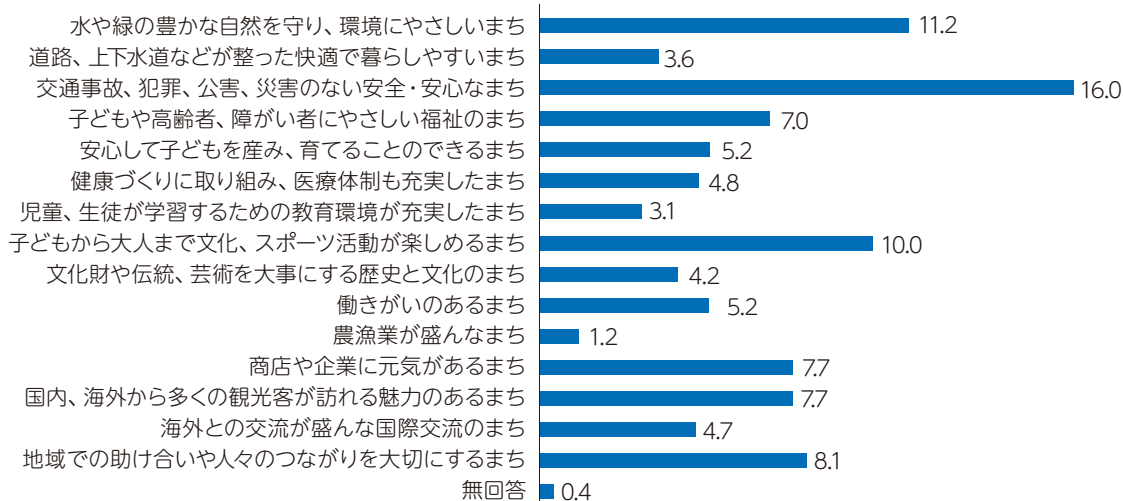
○鹿島市内に住みたい、または、何年か市街に住んだ後、鹿島市に住みたい理由は。



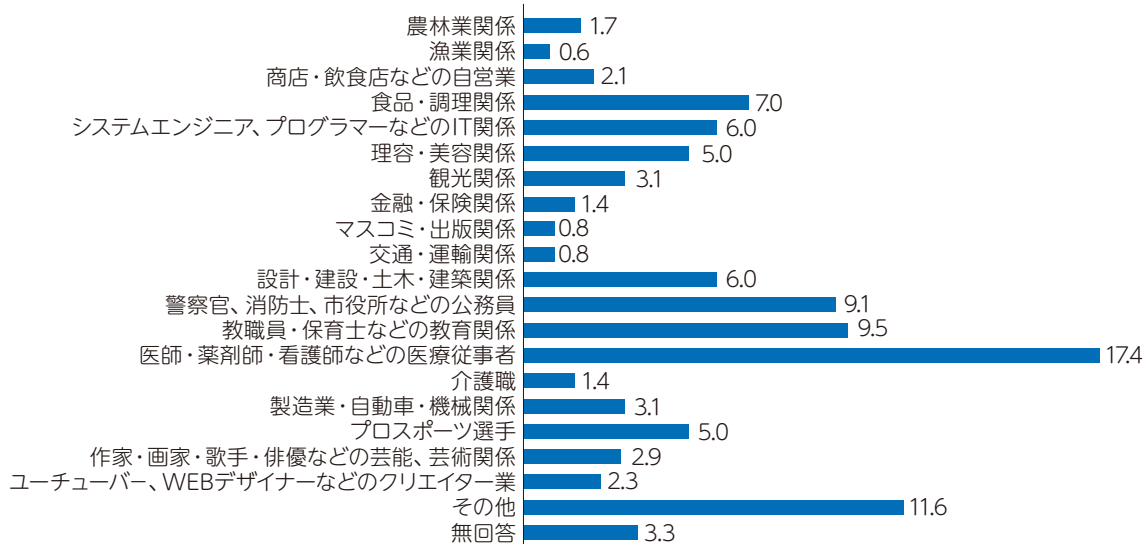
○鹿島市以外の佐賀県内に住みたい、または、県外に住みたいと思う理由は。



問4. あなたは、これからの鹿島市がどのような町になってほしいと思いますか。(3つまで)



問5. 将来、あなたはどのような仕事をしたいと思いますか。



6 「こんな鹿島になったらいいな」作品コンクール入賞作品

子どもたちの夢や未来の鹿島についての思いを表現してもらうために、「こんな鹿島になったらいいな」というテーマで作文・絵画の作品コンクールを実施しました。

【作文の部】

○市長賞

「鹿島市家族会議」

鹿島小学校 4年 加藤 青空

「こんな鹿島になったらいいな。」家族で、鹿島市について会議を開きました。

まず、議題1で鹿島市のよいところを出し合うことにしました。

私は、七浦のひがた展望館で、ひがたに住む生き物を見るのがとても好きです。私は生き物が好きなので、ムツゴロウやシオマネキ、クロツラヘラサギなど、たくさんの生き物の命を守っているひがたが大好きです。

妹は、鹿島の公園が好きです。家族でよく公園に行きます。ぎび山公園はすべり台が、ダム公園にはカワセミの遊具が、北公園には動物の乗り物があります。公園で遊んでいるときは、家族みんな笑顔です。

お母さんは、市立図書館が好きです。家族でよく図書館に行きます。図書館には、たくさんの本があるので、とてもわくわくします。

お父さんは、鹿島の食べ物が好きです。特に野菜が好きで、お店に行っても新せんな野菜を買います。鹿島には、おいしい食べ物がたくさんあって、大好きなのだそうです。

家族の意見を聞いていると、鹿島はとても住みやすい町だということに気づきました。

議題2では、鹿島がもっと住みやすくなるように、未来の鹿島について話し合いました。

「公園にたくさんの遊具がふえたらいいな。」「エイブルでコンサートがたくさんあったら、身近に音楽を楽しめるよね。」「ゆっくりとまれるホテルができれば、県外の友達をよべるよ。」など、いろいろな意見が出ました。私も考えてみたのですが、今のままの鹿島がいいなと思いました。

私は毎朝、学校に行くときとちゅうで、たくさんのおじいちゃん、おばあちゃんに会います。みんな笑顔で、「おはよう、いってらっしゃい。」と声をかけてくれます。いつもやさしくしてくれるので、心がぽかぽかします。帰り道も、「お帰りなさい。楽しかった?」と声をかけてくれます。だから、一人で帰っていてもさみしくないし、安心です。

たまごの先生は、うみたてのたまごと、お日様のにおいがする野菜をいっぱい分けてくれます。おしゃれな先生は、私の作った川柳が新聞にのったら、切りぬいて届けてくれます。お花のおじいちゃんは、私が通りかかると、「どのお花が好き?」ときれいなお花をくれます。近所の人たちは、いつも温かい気持ちで私をつんでくれます。

きっと未来の鹿島は、今より楽しい町になっていると思います。でも、今の鹿島には、たくさんのいいところがあります。周りの人にやさしくしてくれる。人と人のつながりを大切にしてくれる。そんな鹿島が、私は一番好きです。今の鹿島がずっとずっと変わらないように、私も周りの人にやさしくできる人になりたい、笑顔でだれかを温かい気持ちにできる人になりたいと思います。

○会長賞

「未来の鹿島市」

浜小学校 5年 宮崎 心菜

私は、未来の鹿島に、こういう物があつたらいいなあと思います。

一つ目は、昔のように新型コロナウイルスが無い社会です。理由はコロナウイルスが流行していないと、外国からたくさんの観光客が来てくれて、鹿島市の良いところをたくさん知ってもらえるからです。そして、コロナウイルスが流行していると、観光客が急げきに少なくなるからです。また、外国からの留学生が来ない可能性があるからです。

二つ目は、未来の鹿島に、大きな大草原があつてほしいです。大きな大草原があると、子ども達がおもいきり遊べるし、なかなか広い所がないので、思い切って遊ばせん。広々と使えると、スポーツが気持ちよくできるし、自転車の練習をしても、誰のじゃまにならないからです。そして、虫がたくさん取れる可能性があるあつてとてもレアな虫が取れます。もしかしたら動物もいるかもしれません。もし、その大草原があつたら動物と触れ合えたり、いっしょに大草原を走ることができるかはわかりません。それが、本当にできたら、有名になって遠くから来てくれる人が増えると思います。

三つ目は、いろんな川があるけれど、もっと大きな川があつてほしいです。大きな川があると、大きな魚がとれます。そして小さい魚もたくさんとれます。そしてそこで、キャンプができたり、BBQができたりするのかもしれない。そこで大きな魚をつつたり名人になってみたいです。

四つ目は、大きな県立中学校、私立高校が建つといいなあと思います。今、県立の学校を目指している人はたくさんいます。そこで、その人達のためにも、わざわざ遠くの学校に行かないで、近くにある学校に通った方が便利です。そして、親も便利になっていきます。学校に大雨等で、行けなくなったり、送り迎えの心配もなくなります。

五つ目はもっと鹿島市がにぎやかになってほしいです。鹿島市は、たくさんのお祭りや行事イベントがあるけれども、もっとにぎやかになるには、もっとイベントや行事、お祭りを増やす。そのイベントがもしかしたら有名になるのかもしれない。

六つ目は災害のない鹿島市にしたいです。このごろたくさん的大雨が降り、「ひなんしないといけない!!」という人はたくさんいました。この原因は、地球温だん化や雨雲のせいだと思います。家がしん水したり、土砂くずれが起きたり川がはんらんしたりこの大雨で亡くなった方はたくさんいます。未来の鹿島では、こんなことのない鹿島市になってほしいです。私が思う六つのことがかなってほしいです。



【絵画の部】

○市長賞

明倫小学校 6年 樋口 愛花



○教育長賞

鹿島小学校 3年 岩永 帆央



○会長賞

浜小学校 6年 中島 玲音



○特別賞

浜小学校 1年 谷川 愛実



7 総合計画と主な個別計画の体系と概要

○主な個別計画の体系

鹿島市国土強靱化地域計画

第七次鹿島市総合計画

第1章 産業の振興

- ・鹿島市農業振興地域整備計画
- ・農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想
- ・鹿島市酪農・肉用牛生産近代化計画
- ・鹿島市森林整備計画
- ・かしま観光戦略プラン

第2章 福祉・保健・医療の 充実

- ・鹿島市地域福祉計画
- ・鹿島市障害者基本計画
- ・鹿島市高齢者保健福祉計画
- ・鹿島市子ども・子育て支援事業計画
- ・鹿島市DV対策基本計画(かしま男女共同参画プラン)
- ・鹿島市自殺対策計画

第3章 都市基盤の 整備・環境の保全

- ・鹿島市環境基本計画
- ・鹿島市住生活基本計画
- ・鹿島市都市計画マスタープラン
- ・鹿島市歴史的風致維持向上計画
- ・鹿島市立地適正化計画
- ・鹿島市地域公共交通網形成計画
- ・鹿島市公営住宅等長寿命化計画
- ・鹿島市耐震改修促進計画
- ・鹿島市公共下水道基本計画
- ・肥前鹿島干潟保全・利活用計画

第4章 安全・安心

- ・鹿島市地域防災計画
- ・鹿島市国民保護計画
- ・鹿島市業務継続計画（BCP）
- ・鹿島市災害時受援計画
- ・鹿島市交通安全計画

第5章 教育・文化・ スポーツの向上

- ・鹿島市子ども教育大綱

第6章 計画を 推進するために

- ・鹿島市男女共同参画基本計画(かしま男女共同参画プラン)
- ・鹿島市行財政改革プラン
- ・鹿島市まち・ひと・しごと創生総合戦略・人口ビジョン

○個別計画の概要

	計画名	計画の概要
産業の振興	鹿島市農業振興地域整備計画	本市の農業振興地域において総合的に農業の振興を図るために農用地利用計画や生産基盤の整備開発計画等の必要な事項を定めた計画
	農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想	本市における今後の農業振興の方向性、農業経営規模や生産方式に応じた効率的かつ安定的な経営指標のほか、農地の集積など農業経営基盤の強化に関する事項を定めた構想
	鹿島市酪農・肉用牛生産近代化計画	本市の酪農および肉用牛生産の健全な発達ならびに農業経営の安定を図るための計画
	鹿島市森林整備計画	鹿島市内の森林の伐採、造林、間伐、その他の整備に関して施業条件・方法などを定めた計画
	かしま観光戦略プラン	本市の誇る優れた観光資源や素材の魅力を最大限に生かした、目指すべきふるさと鹿島の今後の観光戦略を示す計画
福祉・保健・医療の充実	鹿島市地域福祉計画	住民の誰もがそれぞれ自分らしく、安心していきいきと暮らすことができるよう、地域福祉力を高める方向性、ビジョンを掲げ、その実現のための施策等を取りまとめた計画
	鹿島市障害者基本計画	障害者福祉に関する総合的な計画(障害者施策の展開) 啓発・広報、保健・医療、療育・教育体制、雇用・就労、生活支援・生活環境、スポーツ・生涯学習、社会活動
	鹿島市高齢者保健福祉計画	保健福祉サービスに対する需要と将来必要なサービスの量を明らかにしつつ、将来必要とされるサービス提供を計画的に整備し、今後の高齢者福祉事業の方向性を示した計画
	鹿島市子ども・子育て支援事業計画	子育てに関する情報提供や相談体制の充実、妊産婦・乳幼児の健康増進、子育てと社会参加の両立支援などについて、教育・保育の提供区域ごとに「量の見込み」に対応するよう「確保方策(提供量)」を設定した事業計画
	鹿島市DV対策基本計画(かしま男女共同参画プラン)	DV被害者やその子ども達への精神的支援、若年層への予防の教育、交際相手からのデートDVに対する意識啓発などの施策を推進するための計画
	鹿島市自殺対策計画	自殺対策基本法に基づき、誰もが自殺対策に関する必要な支援を受けられるよう、自殺の現状分析、自殺対策の課題を明らかにし、総合的な自殺対策の取組を推進するための計画

	計画名	計画の概要
都市基盤の整備・環境の保全	鹿島市環境基本計画	環境問題に対処し得るように、市民、事業者、市が一体となって循環型、共生型社会の確立を目指し、地域の特性を活かした長期的展望に立つ環境行政の指針、または地球温暖化対策の方針を示した計画
	鹿島市住生活基本計画	本市における住宅政策の方向性、重点的に推進する施策、推進方法を示し、地域に根ざした住まい、まちづくりの指針とする計画
	鹿島市都市計画マスタープラン	都市づくりの具体性ある将来ビジョンを確立し、地域における都市づくりの課題とこれに対応した整備等の方針を明らかにする計画
	鹿島市歴史的風致維持向上計画	長い間地域で受け継がれてきた歴史的風致 [※] の維持および向上を図るとともに地域の魅力を効果的に発揮させ、更なる発展を目指す計画
	鹿島市立地適正化計画	都市機能や居住の誘導方策、公共交通等との連携の取組みを明示し、集約型都市構造を構築するための計画
	鹿島市地域公共交通網形成計画	まちづくりや観光、福祉、教育等との連携により持続可能な公共交通ネットワークの構築を目的とした計画
	鹿島市公営住宅等長寿命化計画	本市における市営住宅の役割を明らかにし、安全で快適な住まいを長きにわたって確保するための計画
	鹿島市耐震改修促進計画	大規模地震発生時の住宅等の建築物の耐震化による「地震被害の低減」と、防災上重要な施設や緊急輸送道路の通行を妨げる恐れのある建築物の耐震化による「発災後の対応の円滑化」の基本方針を定める計画
	鹿島市公共下水道基本計画	下水道施設の基本的な整備方向およびその根幹的施設の規模ならびに配置を明確にすることで今後の下水道事業計画の指針となるべき計画
	肥前鹿島干潟保全・利活用計画	2015年5月に国際的に重要な湿地として、ラムサール条約登録湿地に認定された「肥前鹿島干潟」の保全・利活用についての計画
安全・安心	鹿島市地域防災計画	災害予防、災害応急対策および災害復旧・復興について必要な対策の基本を定め、市民の生命、身体および財産を災害から保護し、被害を軽減するための計画
	鹿島市国民保護計画	武力攻撃事態等が発生した場合、市民の生命、身体および財産を保護するために、市民等の安全な避難・救援を的確かつ迅速な手段等により、武力攻撃災害による被害を最小限に抑えるための計画

	計画名	計画の概要
安全・安心	鹿島市業務継続計画 (BCP)	大規模災害時において、人員・資機材・情報・ライフライン等の活用できる資源が極めて制約された状況下であっても、災害応急業務や非常時優先業務を実施できるようにするための計画
	鹿島市災害時受援計画	大規模災害時において、支援を要する業務や受け入れ体制をあらかじめ定め、全国からの支援を最大限に活かすことを目的とした計画
	鹿島市交通安全計画	市民の安全と安心を確保し、人命尊重の理念に基づき、交通事故のない社会を目指し、関係機関・団体が総合的かつ計画的に効果のある施策を推進するための計画
教育・文化・スポーツの向上	鹿島市子ども教育大綱	子どもたちとその教育に焦点を当て、本市における教育の方向性を示すもの
計画を推進するために	鹿島市男女共同参画基本計画 (かしま男女共同参画プラン)	本市における男女共同参画社会の実現に向けた具体的な施策を推進するための計画
	鹿島市行財政改革プラン	本市における行財政改革を効果的・効率的に推進し、行政経営の確立に向け、基本となる計画
	鹿島市まち・ひと・しごと創生総合戦略・人口ビジョン	本市における人口減少傾向に歯止めをかけるために、人口推移等の分析、将来の展望を定め、5年間の基本的な目標や方向性について、まち・ひと・しごと創生法に基づき、具体的な取組等をまとめた計画(R3年度からは総合計画と一体的に策定)
	鹿島市国土強靱化地域計画	大規模災害時における人命の保護や被害の最小化、迅速な復旧復興を目的に、「起きてはならない最悪の事態」を回避するための施策を検討し、その推進方針を示した計画

8 用語解説

	用語	解説	章・項
あ	空き家バンク制度	空き家の所有者と、空き家の利用を希望する方(住みたい方)に登録をしていただき、市がその情報を提供する制度	第3章-1
	新しい生活様式	新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動維持の両立を図る生活様式。マスクの着用、密集・密閉・密接(3密)の回避など	第4章-3
	有明海沿岸道路	福岡県大牟田市から鹿島市に至る路線延長約55kmの地域高規格道路(自動車専用道路)	序論-5 第3章-1
	アンテナコーナー	首都圏等大消費地の店舗の一角に設置した市内産品の展示販売コーナー	第1章-3
い	イノベーション	技術革新。新たなものを作り出し、変革を起こすことで、社会や経済に価値を生み出すこと。	基本構想-4
	医療的ケア児	病院以外の場所で生きていく上で必要な医療的援助を必要とする子どものこと。	第2章-1
	インクルーシブ教育	人間の多様性を尊重することを目的として、障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶこと。	第5章-1
	インバウンド	訪日外国人による観光	第1章-4
	インフラ構築	生活や産業など経済活動を営む上で不可欠な社会基盤	基本構想-4
え	エンパワーメント	個人や集団が本来持っている能力を引き出し、湧き出させること。	基本構想-4
か	介護保険事業計画	介護保険法第117条により、市町村(介護保険者)が介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を定めた計画	第2章-1
	かしま仕事めぐりツアー	将来的な地元就労・定住促進に繋げるため、市内の子どもたちやその保護者を対象に市内企業を巡るツアー	第1章-3
	鹿島酒蔵ツーリズム®	市内で製造される酒類と、地域が持つ文化や歴史を合わせて国内外へと情報発信する地域活性化イベント	第1章-4
	かしまビジネスサポートセンター	中小企業・小規模事業者・創業者などが抱える経営課題等に対応するための無料ワンストップ相談・支援窓口	第1章-2
	関係人口	地域や地域の人々と多様に関わる人々で、観光等で訪問しなくても、何らかの形で地域を応援してくれる人々	第6章-1
が	学校運営協議会	保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校づくりを実現するための仕組み	第5章-1

	用語	解説	章・項
ㄨ	グローバル・パートナーシップ	世界平和や環境問題など世界的課題の解決のため、国々が協力、連携し合うこと。	基本構想-4
け	軽量野菜	高齢者や女性でも比較的容易に収穫・運搬ができる野菜(ホウレンソウ、チンゲンサイ、オクラなど)	第1章-1
	健康寿命	2000年にWHOが提唱したもので、心身ともに自立し、健康的に生活できる期間	第2章-4 第5章-4
こ	公共施設等総合管理基本方針	公共施設の全体の状況を把握し、長期的な視点からの有効活用や適切な維持管理など、公共施設のあり方やマネジメントに関する基本方針・基本計画	第6章-2
	子育て総合相談センター	妊娠期・出産直後・子育て期を通じて切れ目のない支援を行う相談機関	第2章-2
さ	再生可能エネルギー	太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱など、資源が枯渇しないエネルギーのこと。	第3章-3
し	資源循環型社会	限りある資源を効率的に利用するとともに、再生産して持続可能な形で循環させて利用していく社会	第3章-2
	指定緊急避難場所	市民等が災害から命を守るため緊急的に避難する施設または場所	第4章-1
	指定文化財	文化財保護法や県・市文化財保護条例で保護の対象として指定された学術的・歴史的に貴重な文化財	第5章-3
	食育	「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現することができる人間を育てること。	第1章-1 第2章-4
	新世紀センター	防災・防疫機能の充実を図るための防災センター	第4章-1
	森林環境税	令和6年度から課税される国税(年額1,000円/人)	第1章-1
	森林経営管理制度	意欲のある林業経営者に集積・集約化し、森林の経営管理を確保し、林業の成長産業化と森林の適切な管理を両立させる制度	第1章-1
じ	ジェンダー	生物的性別に対し、社会的・文化的につくられる性別のこと。社会的な男女の役割の違いや男女間の関係	基本構想-4
	自主防災組織	主に地区や集落単位で、自主的に連帯して防災活動を行う組織	第4章-1
	住宅セーフティネット	賃貸住宅を住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅として登録し、住宅確保要配慮者の方に広く提供する制度	第3章-1

	用語	解説	章・項
じ	住宅確保要配慮者	低額所得者、被災者、高齢者、障がい者、子育て世帯の方	第3章-1
	重要伝統的建造物群保存地区	歴史的、文化的な価値が高い建造物や町並みで、国が認定した保存すべき地区	第3章-4
す	水源かん養	雨水を蓄え、河川の水量調節の働きがある水源としての機能がある水田や森林	第1章-1
	ストックマネジメント計画	適切な改築のシナリオを策定し、ライフサイクルコストの低減効果が高い保全対策方法策定した計画	第3章-2 第4章-1
	スポーツ合宿	県内外のスポーツ団体が、市内のスポーツ施設を利用して行う合宿のこと。	第5章-4
そ	総合型地域スポーツクラブ	多種目、多世代の人たちが参加できるスポーツクラブ	第5章-4
ち	地域共生社会	地域の全ての人がお互いを大切にし、支え合うことができる地域を共に作っていく社会	基本構想-2
	地域とつながる高校魅力づくりプロジェクト	高校生の郷土愛を育み、魅力と活力ある高校づくりを推進するため、高校と市が協働し、地域の課題解決を図る取組み	第6章-1
	地域包括ケアシステム	重度な要介護者が自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるシステム	第2章-1
	地域包括支援センター	地域住民の心身の健康維持や生活の安定など様々な課題に対する総合的なマネジメントを担う機関	第2章-1
	地産地消	地域で生産された生産物(主に農産物や水産物)をその地域で消費すること。	第1章-1
	中心商店街	鹿島市においては、スカイロード商店街、さくら通り商店街、新町商店街、稲荷通り商店街、新天町商店街および商業施設ピオの界隈	第1章-2
	長寿命化計画	施設ごとに計画的な管理の方針を明確化し、低廉なコストで実施する計画	第3章-1
	で	ディスポーザー	生ごみを粉碎しながら下水道に流す処理設備
と	都市計画道路	都市の骨格を形成し、安全で安心な市民生活と機能的な都市活動を確保するための道路	第3章-1
	特定健診	メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)に着目した健診	第2章-4

	用語	解説	章・項
と	特定保健指導	生活習慣病発症のリスクが高い人に対する医師・管理栄養士等による生活習慣改善に向けたサポート	第2章-4
	トレーニングファーム	新規就農者の確保・育成のための就農に向けた研修施設	第1章-1
な	中川エリア	市役所、エイブルなどの市民活動ができる施設がある市役所周辺エリア	第3章-1
に	ニューツーリズム	地域の自然や産業などの特性を生かし、自然や人との交流に重点をおいた体験型・交流型の観光スタイル	第1章-4
	認知症サポーター	認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を暖かく見守り、支援する応援者	第2章-1
	認定こども園	保育および教育を一体的に提供し、地域における子育て支援を実施する機能を備える施設	第2章-2 第5章-1
の	農商工連携	農林水産業者と商工業者が経営資源を互いに持ち寄り、新商品・新サービスの開発等に取り組むこと。	第1章-3
	ノーマライゼーション	障がい者を排除するのではなく、障がいを持っていても健常者と同様に当たり前に生活できるような社会を実現するための取り組み	第2章-1
ぱ	パブリックコメント	行政機関の重要な政策に対する市民等から意見の提出を広く求める手続	第6章-1
ば	伴走型個別支援	中小企業・小規模事業者・創業者等が抱える多種多様な経営課題の解決に対応するための継続的支援	第1章-2
ひ	東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ	渡り鳥の保全に関わる国際的な連携・協力のための事業	第3章-3
	干潟交流館	道の駅鹿島の敷地内に平成31年4月にオープンした有明海の干潟や生息する生物に親しむための施設。愛称は「なな海(ななみ)」	第1章-4 第3章-3
ふ	ファミリーサポートセンター	子どもの預かりなどの援助を受けたい者と援助を行いたい者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業	第2章-2
ほ	包摂的	1つの事柄をより大きな範囲の中に取り入れること。	基本構想-4
ま	マイナンバーカード	マイナンバー(個人番号)が記載された顔写真付きのプラスチック製ICチップ付きカード	第6章-2

	用語	解説	章・項
ま	街なみ環境整備事業	市と住民が協力して、住環境(道路、公園、建築物修景など)を改善する国の補助事業	第3章-4
め	メタボリック シンドローム	内臓脂肪症候群。内臓脂肪が増え、生活習慣病や循環器系の病気になりやすい状態のこと。	第2章-4
よ	用途区域	良好な都市環境を構築するため、建築できる建物などの種類やその用途などを制限した区域	第3章-1
	予約型のりあい タクシー	利用者からの事前予約をもとに、自宅と指定バス停間を運行する乗合事業で、路線バスとタクシーの中間的な交通手段	第3章-1
ら	ライフサイクルコスト	構造物などの制作された費用と廃棄されるまでの維持管理費の合計額	第1章-1
	ラムサール条約	「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」湿地の保存に関する国際条約	第3章-3
れ	歴史的風致	地域におけるその固有の歴史および伝統を反映した歴史的価値の高い建造物などを形成してきた良好な市街地の環境	資料編
ろ	6次産業化	第1次産業(産品)に新たな付加価値を求めするために、加工(第2次産業)、流通、販売(第3次産業)にも総合的に関わる経営形態(1次×2次×3次=6次産業)	第1章-3
	ローリング方式	変化する経済・社会情勢に弾力的に対応するために、計画にかかげている施策・事業の見直しや補完を毎年度定期的に行っていく手法	序論-3, 4
わ	ワーク・ライフ・ バランス	やりがいや充実感を持ちながら働き、人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。	第2章-2
C	シーエスオー CSO (Civil Society Organizations の略語)	市民社会組織のことで、NPO法人、市民活動・ボランティア団体に限らず、自治会、老人会、PTAといった組織・団体を含めた総称	基本構想-4 第6章-1
D	ディーエムオー DMO (Destination Management Organization の略語)	地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりを行う法人	第1章-4

	用語	解説	章・項
D	ディーヴィ DV (Domestic Violenceの略語)	同居関係にある配偶者や内縁関係の間で起こる経済的暴力、身体的暴力、心理的暴力、性的暴力などにより相手を支配する行為	第2章-2 第6章-1
G	ギガ GIGAスクール構想	児童生徒1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する教育ICT環境の実現	第5章-1
I	アイシーティー ICT (Information and Communication Technology の略語)	IT(情報技術)の概念をさらに一歩進め、ITに通信コミュニケーションの重要性を加味した言葉	基本構想-4 第5章-1 第6章-2
	アイオーティー IoT (Internet of Thingsの略語)	世の中に存在する様々な物体(モノ)に通信機能を持たせ、インターネットで相互に通信させ、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。	基本構想-4
N	エヌピーオー NPO (Non-Profit Organization の略語)	様々な分野の社会貢献活動を行い、団体構成員に対し、収益を分配することを目的としない団体の総称	基本構想-2 第5章-2
P	ピーピーピー PPP (官民連携手法)	行政(Public)が行う各種行政サービスを行政と民間(Private)が連携(Partnership)し、民間の持つ多種多様なノウハウ・技術を活用すること。	第3章-2
S	エスエヌエス SNS (Social Networking Serviceの略語)	登録された利用者同士が交流できるウェブサイトの会員制サービス	第6章-1
	ソサイティー Society 5.0	テクノロジーによってオンライン空間と現実世界をつないで、様々な課題を解決する人々が暮らしやすい世界	序論-5 基本構想-4
U	ユーアイジエー UIJターン	Uターン…地方から都市部へ移住し、再び出身地に移住すること。 Iターン…出身地とは別の地方に移住すること(特に都市部から地方に移住することを指す)。 Jターン…地方から都市部へ移住し、その後出身地周辺の市町に移住すること。	基本構想-3 第3章-1